平成18年度

建設技術提案（3D）

表彰式及び受賞報告会



Advanced Design, Device and Development on Construction

日　時

平成18年11月30日㈭13：30～16：00

場　所

仙台市戦災復興記念館2F　記念ホール
仙台市青葉区大町2丁目12番1号　TEL022−263−6931

■主催／国土交通省　東北地方整備局
東北土木施工管理技士会連合会
■後援／社団法人　東北建設協会

建設技術提案(3D)表彰制度

Advanced Design, Device and Development on Construction

実　施　概　要

1．目　　的

より一層の効率的な社会資本の整備を行うために、計画・設計・施工等の各段階における技術的工夫により、建設コストの縮減や品質の向上等を図ることが緊急の課題である。

そのためには、計画・設計段階における建設コンサルタントや工事施工の段階における建設施工業者の技術的工夫と、その提案が不可欠であり、発注者側においてそれらを積極的に活用することが必要である。

そこで、建設コンサルタントや建設施工業者、さらには発注者側におけるそれらの取組みへの一層のインセンティブを与えるために、建設コストの縮減（品質の向上を通してトータルコストの縮減に寄与するものを含む）に寄与する優れた技術提案について表彰するものである。

2．表彰部門

・東北地方整備局において発注した業務及び工事を対象に、下記３部門について、建設コストの縮減や品質の向上に資する優れた技術提案を東北地方整備局技術管理協議会会長　東北地方整備局長が表彰する。
・表彰にあたり、必ずしも明確な効果が得られていなくとも、今後の効果が期待される、優れた提案についても表彰対象とする。
・分野（土木、建築等）は限定せず、真に優れた技術提案について、各部門数件程度表彰する。（場合によっては該当なしもありえる）

①「設計部門」：Design

調査・計画・設計等の業務において、建設コストの縮減や品質の向上等に資するまたは今後の効果が期待される優れた技術提案やそれらの有効活用事例。

【対象】主として建設コンサルタント、管内事務所等（インハウスＶＥチーム、課、係等）

②「工事における創意・工夫部門」：Device

必ずしも高度で先端の技術ではないが、工事実施における創意工夫により建設コストの縮減や品質の向上等に貢献した、または今後の効果が期待される優れた技術提案やそれらの有効活用事例。

【対象】主として建設業者、管内事務所等

③「技術開発・新技術活用部門」：Development

大規模工事あるいは難度の高い工事等において、自社が開発したあるいは他業種等で開発された新技術を積極的に活用して、建設コストの縮減や品質の向上等に貢献したまたは、今後の効果が期待される優れた技術提案やそれらの有効活用事例。

【対象】主として建設業者、管内事務所等

PROGRAM

表　彰　式 (13:30～14:00)

1.開　　会

2.あ い さ つ　東北地方整備局　技術管理協議会会長
東北地方整備局長
坪　香　　伸

3.選 考 経 過　建設技術提案（3D）表彰制度選定委員会委員長
東北地方整備局企画部長
山　田　篤　司

4.表彰状授与　東北地方整備局　技術管理協議会会長
東北地方整備局長
坪　香　　伸

5.閉　　会

休　　憩

受賞報告会 (14:10～16:00)

1.あ い さ つ　東北土木施工管理技士会連合会会長
脇　川　利　勝

2.【Design：設計部門】

(1) 余目酒田道路予備設計業務	株式会社福山コンサルタント

【Device：工事における創意・工夫部門】

(1) 堅田地区歩道設置工事	株式会社村上組
(2) 八戸国道維持工事	寺下建設株式会社
(3) 盛岡地区護岸工事	岩手河川国道事務所 株式会社山與
(4) 仙岩トンネル補修工事	鹿島建設株式会社
(5) 合地沢地区道路改良工事	小笠原建設株式会社
(6) 自然体験エリア園路舗装工事	日建工業株式会社

【Development：技術開発・新技術活用部門】

(1) 思案坂大橋橋梁形式検討	三陸国道事務所
(2) 大久保堰特定構造物改築事業	湯沢河川国道事務所
(3) 除雪幅員可変型歩道除雪車の開発	東北技術事務所

閉　　会